

日本文化伝承株式会社

「クールジャパン和装振興」に基づく 高デザイン低価格着物の製造・販売、並びに 「日光ブランド戦略」による観光産業の振興の取組み

経済産業省が取り組む「クールジャパン和装振興」戦略では、高デザインによる低価格着物の開発の推進が求められている。これに対応するため、3Dシステムデザイン機とデジタル捺染機を導入。製造コストの低減及び高デザイン化による付加価値の向上を図った。併せて「日光ブランド」戦略に基づく観光産業の振興による地域経済の活性化に取り組んだ。

事業の背景・目的

海外既製品の量販用の着物・浴衣分野は、大手海外縫製メーカーが中国から撤退し始めているため、入手が困難な状況である。かつオリジナル商品OEMは大ロットでしか受け付けない。一方、日本製の外注は高額。日本古来の捺染

は1つ1つ型を作るのでコストがかかり、色合わせなどのマッチングの相好での確認時間は長期戦となる。

当社では小ロットでデジタル捺染染めが、品質も良く、着物本来の風合いが出せるためこれを採用。写真編集ソフトを使用して、専属デザイナーが画像加工や色

合わせを行い、プリントと後加工を外注して、オリジナル商品を製作している。しかし、着物は完成した形が分かりにくく、現在の2次元ソフトでは、顧客に出来上がりのデザインを伝えにくい難点があった。

事業の内容と成果

課題解決のために取り組んだ内容は次の通り。

(1)最新鋭の3Dデザインシステムを導入

柄合わせ・配色作成・型紙作成などの高度な機能が搭載されており、付加価値の高い着物デザインの自社製作が可能となった。

設置した効果として①伝統図案を低コスト・短時間でデジタルデータ化することが可能、②伝統図案布を物産品、傘、靴など着物以外へ応用することが可能、③3Dで完成製品の柄の配置チェックが可能。デザインチェックのため

だけの試作品が不要となり、時間短縮・コストダウンが実現した。

期待される設置効果は①日光着物ブランドの構築による観光

振興策への貢献、②着物分野だけでなく、日光オリジナルの図案を使用した温泉施設や観光土産品など様々な業種での活用、



写真1.図案の配色に加え、様々な生地の素材感をワンタッチで合成可能

③オリンピックにかけて需要増加が見込まれる。

<技術的課題に対する解決内容>

品質管理面では、デザイン品質の向上がみられ、図柄・配色の多様性が実現し、要望に応じたデザイン修正が可能になった。また、3Dで完成デザインが確認できた。コスト面では、製造コストを約30%削減でき、工程数のカットによる製作費を削減できた。その他には、型紙製作や仮縫い仕立てが不要になった、3回の試作が1回になったことなどがあげられる。工程管理面では、高費用の型紙製作の削減が実現。完成状態が画像で確認でき、仮縫い仕立てでの確認・修正の工程数が3回から1回に削減できた。

(2)デジタル捺染機(プリントシステム)導入

従来の手作業での型作りからデジタル出力が可能で、色直し・デザイン修正・デザイン管理作業も軽減した。日本製の高い技術でのデジタル捺染は、高品質の布として絹の着物への染めと見間違えるほどの品質の向上が図られた。オフィスレベルで取り扱えるので、着物などの小ロットに適している。

新工程の染料インクでのデジタル捺染(ダイレクト)工程は、プリント以降の処理は従来と同様だが、プリントまでの前処理工程については、製版工程が不要で色分解トレースからデザイン工程が簡略化できた。5日～15日

でプリントが完成、従来工程に比べて3分の1に短縮した。

<技術的課題に対する解決内容>

品質管理面では、デザイン・生地品質の向上がみられた。従来の顔料から染料に変更となり、仕上がりの風合いが格段に向上した。コスト面では、物流コスト・ランニングコストが削減した。実際の生地のやり取りがなく、遠方のデザイナーともカラーチャートで染色の色を番号で共有できる。オフィスレベルのサイズで小ロット染色に対応でき、染料コストが低い。工程管理面では、時間(工程数)が削減した。型紙製作の削減、手作業のスクリーンプリント工程の機械化、確認の布の送付作業が3回から1回に削減できた。

今後の展望

基本戦略は、クールジャパン政策と日光の振興策に基づき、主に外国人観光客をターゲットに新事業に取り組む。大学との産学連携の構築にも力を入れ、将来性を高める。インバウンド誘客は、アジアを中心に栃木県事業のセー

ルスプロモーションや旅行博覧会への参加回数を増やす。国際観光見本市への出展を進める。

販売計画は、海外からの観光客向け着物レンタルの店舗が次々に開業し、またクリーニング不要でオフィス洗濯できるポリエステル着物のニーズがあるので、第一段階は着物レンタル業

者への販売、並びに店頭販売商品としての着物卸に取り組む。また、着物を購入するよりレンタルで七五三や成人式を行う風潮の中、他店との差別化をしたい写真館業者・呉服業者への販売を強化する。自社販売店舗での小売りやネットショップでの小売りに力を入れる。

DATA

日本文化伝承株式会社

所在地 〒321-1402 栃木県日光市巾鉢石町918
実施場所 [テキスタイル事務所]
〒321-1433 栃木県日光市匠町8-15
TEL 0288-25-7399
FAX 0288-54-3503
URL https://www.luxe-nikko.com
E-mail luxe.nikko@gmail.com
代表者名 佐々木 千春
設立年 2008年
資本金額 300万円
従業員数 6名

事業内容

- アンティーク着物・和雑貨販売
- 着物レンタル着付け
- 人力車
- 写真館